



3月 ぞうぐみだよ!

日に日に厳しい寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになりました。

早いもので、いよいよ3月。ぞう組さんでの生活も残り1か月になりました。みんなで作ったカウントダウンカレンダーで残りの日にちを確認をするたびに、みんなとのお別れに寂しさを感じる日々です。

ぞう組になってからの1年を振り返ると、一人ひとりが大きく成長をしてきたということを感じて感ずます。遊びを通して、やってみようとする心や頑張ろうとする心が生まれ、その経験が自信となりました。そして、友達の気持ちを知らうとしたり、良さを見つけたりしていくうちにクラスの団結力も日に日に強くなりました。最近では、集団遊びもルールを守ることはもちろん、みんなが楽しく遊べるように子ども同士で考え、遊びを進められるようになってきています。クラスみんなでいろいろな事に取り組み楽しんでいる姿を見て、とても嬉しく思う今日この頃です。

卒園・入学に向け、期待と共に不安もあるかと思ひます。子どもたちの気持ちを十分に受け止めつつ、小学校への期待が高められるよう、残りの園生活を安心して過ごせるよう見守っていきます。残りわずかですが、最後までよろしくお願ひします。

もうすぐ1年生!

様々なところで「保育園あと少しだね」「小学校はもっと〇〇なんだよ!」といった声子どもたちの会話からよく聞こえてきます。卒園ソングを聞きながらドキドキとワクワクが膨らんでいる子どもたちです。でも、友達同士で「頑張ろうね」「また会えるよ」と寂しさを共有しつつ、励まし合って約束する姿に胸が熱くなりました。

2月からお当番活動の引継ぎが始まり、お世話が得意なみんなは、やり方を丁寧に教えてあげたり、鬼ごっこで入れてと言う小さなお友達に「いいよ、鬼がいい? 逃げるがいい?」としっかり気持ちを聞いてあげたり、さすが優しい素敵な年長さんです!

そんな保育園での経験が少しでも自信へと繋がり、子どもたちの気持ちを後押しできる1ヶ月になればと思ひます。



最後になりましたが、このクラスのぞう組担任をすることができ、本当に幸せであったという間の1年間でした。これまで子どもたちといろいろなことを経験し、様々な新しい発見や驚きや気付きに出会い楽しむ中で、一緒に成長を喜び合い、笑い合った毎日は大切な宝物です。

保育園で過ごした経験が子ども達にとって、この先の何かの役に立ったらいいなと思ひます。至らない点もあったと思ひますが、保護者の皆様の温かいご理解・ご協力があり、子ども達は大きく成長することができました。心より感謝しております。ありがとうございました。